

2011年3月23日

NKSJホールディングス株式会社

東北地方太平洋沖地震の被害に対する義援金について

3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震により被災された皆様に、心からお見舞いを申しあげますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

NKSJホールディングス株式会社(社長 佐藤正敏)傘下の株式会社損害保険ジャパン(以下「損保ジャパン」、社長 櫻田謙悟)、日本興亜損害保険株式会社(以下「日本興亜損保」、社長 兵頭誠)では、被災された方々と被災地の復興のため、本日まで以下のとおり義援金の寄付を行いましたのでお知らせいたします。

1. 義援金の内容

<1> 損保ジャパンの全社員ボランティア組織「損保ジャパンちきゅうくらぶ」

500万円(3月18日 寄付先: 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム)

詳細は損保ジャパンホームページをご参照ください。

http://www.sompo-japan.co.jp/topics/download/20110318_2.pdf

<2> 日本興亜損保および日本興亜損保グループ役職員有志を会員とする「日本興亜おもいやり倶楽部」

600万円(3月22日 寄付先: 日本赤十字社)

詳細は日本興亜損保ホームページをご参照ください。

http://www.nipponkoa.co.jp/news/notice/notice_2011_03_22_topics.pdf

2. NKSJグループの今後の対応

NKSJグループでは、東北地方太平洋沖地震の被災地支援のために、引き続きNKSJグループの全役職員を対象に義援金を募集しております。

こちらについては、集計を終え次第、別途ご報告する予定です。

以上